

# ビジネス基礎

企業活動と税

P.116

# 導入

- ・ 税は、必ず納める必要があるか
- ・ 必ず納める税と、そうでない場合がある
- ・ では、税の種類は
- ・ 納める先で分けると場合
- ・ 2つ(国と、地方)
- ・ 納め方で分けると
- ・ 直接と、間接
- ・ 税の種類から学ぶ

# 企業が納める税

- ・ 税の種類
- ・ どこに納めるか……で、分けると、
- ・ **国税**
- ・ **地方税** ……地方公共団体 県と、市町村

# 企業が納める税

- ・企業は、「法人」
- ・法律によって認められた団体のこと
- ・利益に対して課される税金
- ・法人税
- ・国税
- ・利益とは、
- ・収益－費用＝利益(所得)
- ・赤字の企業は、
- ・納めない



# 税の種類

- 住民税
- 公共サービスを受ける対価として
- 道府県民税、市町村民税
- (地方税)
- 利益に対して課される部分と
- 全ての企業が課される
- 均等割の部分がある

# 税の種類

- ・ 事業税
- ・ 利益(所得)に対して課される税金
- ・ 道府県民税
- ・ 事業を行うことにより受ける公共サービス

# 固定資産税

- 固定資産の所有に対して課される
- 市町村税
- 自動車は、固定資産だが、
- 普通自動車は、県税
- 軽自動車は、
- 市町村税
- 別の扱い

# 消費税

- ・ものの販売や
- ・サービスの提供に対し課される税
- ・消費税(国税)と、
- ・地方消費税に分けられる

# 税の納め方

- 申告納税方式

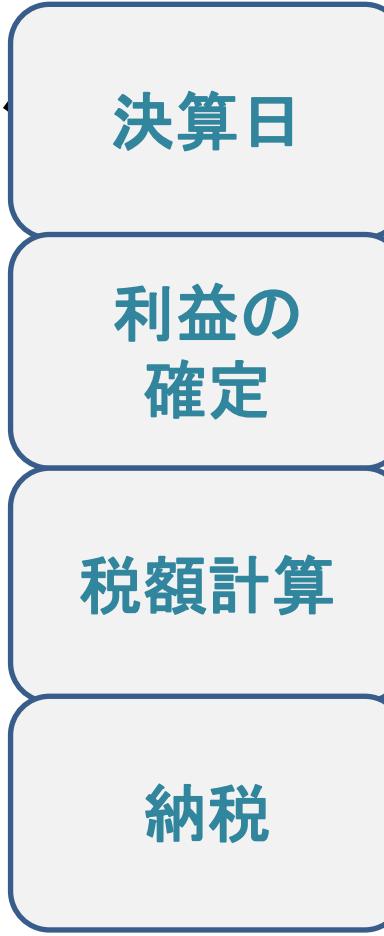
- 納税者が、税額を

- 自分で計算して

- 申告

- 納税

- 法人税
- 所得税
- 住民税
- 事業税
- など



決算日

利益の  
確定

税額計算

納税

# 税の納め方 賦課課税方式

- 課税者
- (国や地方自治体)
- が、決めた税額を納税
- 固定資産税
- 不動産取得税

土地や建物、構築物等は不動産であり固定資産ですが、会社等で使用している什器備品や事務機器(パソコン等)は固定資産でありますが、不動産ではなく動産

# 振り返り

- ・ 税金は必ず納めるのか ？
- ・ 利益が無ければ納めないものがある
- ・ 企業が納める税には何があるか ？
- ・ 法人税、事業税の他に
- ・ 住民税、固定資産税、消費税など
- ・ 企業はどのように税を納めているか ？
- ・ 申告納税方式と、
- ・ 賦課課税方式